

2022年12月27日
株式会社 経営者 JP

経営幹部・ミドル層転職市場予測

2023年はいままでになかった「人材難・新時代」

キーワードは「採用手法難民」、「給与下克上」、「リスキリング天国？地獄？」

経営層・幹部層に特化した人材コンサルティングを提供する株式会社 経営者 JP(東京都渋谷区、代表取締役社長・CEO 井上和幸)は、2023年の幹部・ミドル層転職市場における企業の人材需要と採用の課題について、代表の井上和幸が、その動向を予測、解説します。

主なトピックス

- 「採用手法難民」が増加、必要人材の確保が困難に
- スタートアップと大手企業の給与格差がなくなる「給与下克上」
- 「リスキリング天国？地獄？」メディアの喧伝と岸田政権の後押しによる影響



2023年は「人材難・新時代」。

2022年を「大・人材難の時代」元年としましたが、2023年は更に人材難が進むでしょう。景況感の不透明～悪化する可能性が高いと思われませんが、人材需要は景況感とは別次元の社会構造的な問題として逼迫しているのが、いまの日本の特徴です。これはこれまで日本が経験したことのない「人材難・新時代」と言っても良いでしょう。今年もキーワードを3つ挙げたいと思います。

1)「採用手法難民」

管理職層、スペシャリスト層、若手～中堅層、非正規層、いずれをとってもそれぞれ、必要な人員を確保することが難しくなっています。

2023 年は、コア人材については求める質とのアンマッチ、非正規人材については数の確保ができないという状況が更に顕著になるでしょう。

この状況を狙って、様々な採用手法を謳う HRTech スタートアップが参入しています。企業各社もこの難局に対応すべく採用手法の多様化を進めているところが増えています。

しかし現状、その効果性については玉石混交。少なくとも 2023 年中は、逆にその仕掛けや手法導入がプロセスの複雑化や質の低下、オーバーコストという問題として噴出し、肝心の採用については改善されない状況が続くと思われます。

2)「給与下克上」

人材争奪戦の中、スタートアップと大手企業の給与格差がなくなりつつあります。すでに逆転しているという報道も。[\(2022 年 12 月 13 日付、日経新聞「NEXT ユニコーン調査:スタートアップ年収、上場企業を 7%上回る 650 万円」\)](#)

就職先、転職先の企業に対するイメージや人気もだいぶ変わってきましたが、実際の給与・待遇についてまでが、大手とスタートアップで逆転する。2023 年はこの側面も加速しそうです。

3)「リスクリング天国?地獄?」

こうした状況下、メディアはリスクリングを喧伝し、岸田政権もリスクリング関連予算 1 兆円をぶち上げました。

企業もリスクリング研修を導入するニュースが出ますが、さて、このリスクリング、いったい何を指しているのでしょうか?企業の取り組みでは「DX 人材育成」が圧倒的 NO.1 のようですが、果たしてその実際の効果は?

個人としては、リスクリングと言われても何を学べば良いのだろうか戸惑っている人が圧倒的多数のように思われます。

この言葉の独り歩きの中で、2023 年、形式先行のリスクリング研修や、リスクリングを謳う自己啓発商法などに巻き込まれる人たちが急増することを危惧しています。

当社については、対象としている「経営層・幹部層における採用・転職のベストマッチングの実現」の1点を引き続き極め、独自ノウハウとテクノロジーを活かして「経営幹部市場の非対称性」を解消していく所存です。

具体的には、経営候補者、管理職候補者についてのアセスメントを強化し(「経営人材度診断」、経営幹部候補者の育成(個人・法人)・選抜(外部採用、内部昇格)、マネジメントチーム強化についての総合的なソリューション開発と提供に力を入れてまいります。そのための新サービスのリリースも予定しておりますのでお楽しみにしてください。

一方で、経験とお力がありながら年齢が壁となり望ましい就労機会を得にくい 50 代・60 代の経営幹部人材について、次の時代に向けての就労機会創出にも取り組んでいきたいと考えています。



株式会社 経営者 JP 代表取締役社長・CEO 井上和幸 プロフィール

早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社リクルート入社。2000年に人材コンサルティング会社に転職、取締役就任。2004年より現・リクルートエグゼクティブエージェントに転職、マネージングディレクターに就任。2010年2月に株式会社 経営者 JP を設立、代表取締役社長・CEO に就任。2万名超の経営人材と対面してきた経験から、経営人材の採用・転職支援などを提供している。業界 MVP を多数受賞。2021年リリース、マネジメント各位の“経営者力”を測る「[経営者力診断](#)」の開発責任者。

著書に『ずるいマネジメント』、『30代最後の転職を成功させる方法』他。「日本経済新聞」「プレジデント」「WBS」他メディア出演多数。

■株式会社 経営者 JP について

弊社は、明日の日本を担う志高き経営者・リーダーを育成・輩出するための「集い、学び、執行する最高の場」を提供すべく4事業を展開しております。

- ・エグゼクティブサーチ事業(経営層特化の人材紹介)
- ・コンサルティング事業(組織・人材・経営コンサルティング、講師・顧問派遣、EQ サービス)
- ・セミナー事業(経営者・リーダー対象セミナーの主催)
- ・会員事業(志高きリーダーの会員組織の主催運営、コンテンツ提供・物販)

■本件に関する問い合わせ先

株式会社経営者 JP 広報担当 藤田 <https://www.keieisha.jp/contact/> E-mail:info@keieisha.jp